

福祉区民委員会から

区民保養所 **グリーンパール那須** 利用していますか？

築 27 年を経た、グリーンパールの利用状況は、昨年より区民利用が 880 人減の 8481 人、一般利用を含め 1 万 6647 人。区役所からのバス運行がなくなって、75 歳以上の区民の利用が減っている。現在は、建物の補修は区が行ったうえで、日本ビューホテルが経営しているが、無償貸与の期間は来年 3 月まで。昨年度は区にも 20 万円弱の収入となった。この不況下で健闘しているものの、今後は補修費もかさむだろう。再来年からの 2 年間で 3960 万円（10 年間の温泉使用料）の出費も予定されている。



那須温泉行き JR 王子駅発の高速バスが便利。送迎あり。早めの予約で 2190 円。

今後、グリーンパールをどうするか、区としても検討に入るとのこと。皆さんのご意見をお寄せください。

荒川区でも自殺対策が始まります

全国で年間 3 万人を超える自殺者。荒川区では年間 50 人前後が尊い命を自ら断っている。人口 10 万人当たりの自殺率は 23 区でも上位を争う。区では、NPO 法人ライフリンクの講演会を行い、自殺対策を開始した。「気づく、つなげる、支える」施策を全庁挙げて取り組む。自分で、あるいは家族が、メンタルチェックができるホームページを作成、相談窓口、ゲートキーパー（自殺のサインに気づき、相談につなぐことのできる人＝門番の意）研修や講演会などを行う。

いち早く自殺予防に取り組んだ秋田県では、「地域づくりとしての自殺予防」として、人と人とのつながりを広げていくことで、悩みが相談窓口につながっていくような地域作りに取り組み、啓発活動や相談体制の充実と、うつ病対策で自殺者を減らした。お隣の足立区の先進的な取り組みも有名だ。荒川区でも自殺者が減ることを願う。電話相談窓口を紹介する。

東京いのちの電話	3264-4343 (24 時間年中無休)	FAX 相談 (聴覚・言語障がい者用) 3264-8899 インターネット相談 https://www.inochinodenwa-net.jp/
東京都夜間こころの電話相談 (精神保健福祉にかかる相談)	5155-5028	17 時から 21 時半 (年中無休)
東京自殺防止センター (自殺防止の電話相談等と緊急訪問)	5286-9090	20 時から 6 時 (火のみ 17 時から、年中無休)

せの喜代の収支報告

区議会議員には、議員報酬のほかに、政務調査費（会派ごと、一人月 8 万円、研究研修費・会議費・調査旅費・通信運搬費・資料作成費・資料購入費・広報費・広聴費）が支給されます。また、議員枠として審議会に参加（報酬一回 6900 円から 18000 円）します。しかし、審議会に参加するのも、議員の仕事のうちであり、報酬の二重取りと考えられます。本来、議員は議会で発言できるのですから、審議会はより多くの区民や学識経験者の参加が望ましいと思います。

収支報告		月	期末報酬合計
収入	議員報酬	601,000	2,989,072
	共済掛金	96,000	224,025
支出	所得税	29,760	442,406
	特別区民・都民税 年額		516,700
	国民健康保険料 年額		598,956
	国民年金	14,660	
	活動費	170,000	480,000
	選挙積立金	30,000	90,000
	手取り	275,034	636,985

せの喜代と一緒に考えましょう 今こそ、政治のかけひきではなく、安心できる国・地域づくりを！
これからの日本・みんなで考える少子化

あらかわ文化村講演会 8 月 27 日（金）午後 7 時から 8 時 せの喜代が講師を務めます
(冠新道 三芳建設相談室)